※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０１

令和５年度　芸術科（音楽）

教科	芸術科	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	ＭＯＵＳＡ２　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■音楽Ｉで学んだ基礎的な演奏の技術を使って、独唱・独奏だけでなく合唱や合奏に取り組みます。
■合奏や合唱を通して人と合わせる事、コミュニケーションをとりながら一つの作品を作り上げることを学習します。
■学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
　また実技テストに至るまでの、授業中の練習の過程も評価します。
■「歌うこと」「楽器を演奏すること」を通して表現する喜びを知り、様々な音楽に触れることにより、感性を豊かにします。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深くかかわる資質・能力を次の通り育成することを目指す。
（１）　曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などと関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに創意工夫を生かした音楽表現をする茶目に必要な技能を身に付けるようにする。
（２）　個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら、よさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
（３）　主体的、協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情をはぐくむとともに感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造とのかかわり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解する。 ・創意工夫を生かした表現をするために必要な、発声、発音、演奏技能などを身に付ける。	・色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きを感受しながら、その関わりについて考え個性豊かに表現を創意工夫する。 また曲や演奏に対する評価とその根拠、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽の良さや美しさを自ら味わって聴く。	・音や音楽のよさや美しさなどの質的な世界を価値のあるものとして感じ取る感性を持つ。 ・音楽の専門的な学習に主体的に取り組む態度を養う。 ・協働して音楽活動をする喜びを自覚できる。 ・我が国及び諸外国の音楽文化を尊重する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	リズム	■ドラムスティックを使ったリズム演奏1～3	a ：リズムパターンを理解し、演奏する技能を身につけている。 b:演奏において強弱等の音楽表現を意図をもって創造している。 c:様々なリズムに関心を持ち、主体的に取り組んでいる。：	プリント 実技テスト	テスト前シート 実技テスト	プリント観察 振り返りシー
	歌唱	独唱 ■ハナミズキ	a:曲にふさわしい発声、言葉の発音、体の使い方などに留意して歌い表現に必要な技能を身に付けている。 b:音楽を形作っている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら歌唱表現を工夫している。 c: 歌う喜びを味わい、主体的に取り組んでいる。	実技テスト	テスト前シート 実技テスト	プリント 観察 振り返りシート
	ヴァイオリン	ヴァイオリン独奏 ■音階 ■きらきらぼし ■カノン	a:ヴァイオリンの音色や表現の特徴を味わうとともに、奏法の基礎を身に付ける b:演奏したり互いに聴きあったりしながら曲想と楽器の音色とのかかわりを感じ取り、試行錯誤しながら表現を工夫している。 c: ヴァイオリンの奏法に関心をもって主体的に取り組んでいる。	プリント 実技テスト	テスト前シート 実技テスト	プリント観察 振り返りシー
	鑑賞	ベートーヴェン 「ヴァイオリンソナタ『春』」	a:曲想と音楽の構造との関わりについて理解を深めている。 b:音色、速度、強弱を知覚しその関わりについて考え、深く味わって聴いている c:曲の背景や、音色、奏法などに興味を持ち主体的、協働的に鑑賞に取り組んでいる			プリント 観察

※令和４年度以降入学生用

２学期	歌唱	２重唱 ホールニューワールド」	a:英語の言葉の特性と曲種に応じた発生とのかかわりによって生み出される表現上の効果を理解し曲にふさわしい発声や発音を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容や旋律の音形とかかわらせてどのように歌うか、表現意図を持っている。 ｃ： 歌う喜びを味わい、主体的に取り組んでいる。	プリント 実技テスト	テスト前シート 実技テスト	プリント観察 振り返りシー
	アンサンブル	器楽合奏 ■エンドクレジット	a:各パートの役割を意識し、表現に必要な技能を身に付けている b:各パートの役割を意識して、全体の響きや表現上の効果に留意しながら個性豊かに表現を工夫している。 c:様々な楽器の音色に関心をもち、協働的に取り組んでいる。	実技テスト	テスト前シート 実技テスト	プリント 観察 振り返りシート
	ギター	ギターコード演奏 ■マイ ボニー	a：楽器の奏法の違いが生み出す音色の違いや特徴を理解し、４つのコード演奏する技能を身につけている。 ｂ： 伴奏として存在するコードによる演奏を旋律を聴きながら、それに合わせる自分の演奏を創意工夫している。 c:ギターの奏法に関心をもって主体的に取り組んでいる。	プリント 実技テスト	テスト前シート 実技テスト	プリント観察 振り返りシー
		独奏 ■ディズニーメドレー	a:曲想と楽器の音色や奏法の関りを理解し演奏を工夫する技能を身につけている。 b:表現形態の特徴を生かして、自分の演奏を創意工夫している。 ｃ：リコーダーの奏法に関心を持ち主体的に取り組んでいる。	実技テスト	テスト前シート 実技テスト	プリント 観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

３学期	歌唱	独唱・合唱 ■民衆の歌	a:物語のあらすじや菓子の内容、登場人物の心情を理解し、曲にふさわしい発声、発音などに留意して歌うための技能を身に付けている。 b:音楽を形作っている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら歌唱表現を工夫している。 c: 歌う喜びを味わい、主体的に取り組んでいる。	実技テスト	テスト前シート 実技テスト	プリント 観察 振り返りシート
	和楽器	三線 ■さとうきび畑	a:三線の音色や表現の特徴を味わうとともに、奏法の基礎を身に付ける また音楽の特徴と歴史的・文化的背景とのかかわりを理解している。 b:演奏したり互いに聴きあったりしながら曲想と楽器の音色とのかかわりを感じ取り、試行錯誤しながら表現を工夫している。 c: ヴァイオリンの奏法に関心をもって主体的に取り組んでいる。	実技テスト	テスト前シート 実技テスト	プリント 観察 振り返りシート
	リズム	ドレミパイプによるリズムアンサンブル	a:各パートの役割を意識し、表現に必要な技能を身に付けている b:各パートの役割を意識して、全体の響きや表現上の効果に留意しながら個性豊かに表現を工夫している。 c:様々なリズムに関心を持ち、協働的に取り組んでいる。	実技テスト	テスト前シート 実技テスト	プリント 観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度